



グルモール

JAPANESE SCHOOL, NEW DELHI 2021

<http://www.ndjs.org/>

第1号

令和3年5月3日

令和3年度はコロナ禍でのオンラインスタートとなりました。

皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

校長 足立 浩

先週の第1回PTA総会（オンライン）では、ご多用の中多数ご参加いただきありがとうございました。

総会時にもお伝えしましたが、令和3年度の新たな教育活動はオンラインによるスタートとなり、学校再開への見通しは立たない状況です。3月の修了式の時点では、「4月、新しい学年になり、少し大きくなった子どもたちと元気に会えることを楽しみにしています。」と締めくくりましたので、学校閉鎖となりオンライン授業に戻るとは想像もつきませんでした。厳しい現実ですが、これを受け止めて、新型コロナウイルス感染症から子どもたちの健康と命を守ることを最優先に教育活動を進めていきます。（4月16日現在の在籍児童生徒数は84名（在留者数81名、一時帰国者数3名）となっています。）

現時点では、5月28日（金）まではオンライン授業を継続、5月29日（土）～6月28日（月）までは夏季休業、6月29日（火）から学校が始まります。2月の学校再開時には、インド、デリー準州内のコロナ感染の落ち着きや現地校高校生以上の登校許可、インター校等の学校再開などの背景がありました。早期の学校再開を望んでいますが、今の感染者数や医療状況をみると7月になってもおそらく学校再開は難しいと思われる。オンライン授業をいつまで続けざるを得ないのか先は見えませんが、今できることにしっかりと取り組んでいきたいと思えます。

さて、この4月から中学校の「新学習指導要領」が全面実施されました。その中に「知・徳・体にわたる『生きる力』を子どもたちに育むため、『何のために学ぶのか』という学習の意義を共有しながら、授業の創意工夫や教科書等の教材の改善を引き出していけるよう、全ての教科等を①知識及び技能、②思考力、判断力、表現力等、③学びに向かう力、人間性等の三つの柱で再整理する」とあります。改めて、今年度より中学校も評価の観点も3つになりますこと、ご承知おきください。また、「生きる力」は生涯にわたっての「生き抜く力」につながるため引き続き重要視されます。ウィズコロナの時代を迎え、感染症に負けない「生きる力」を育む教育の取り組みも充実させたいと思っています。

オンライン授業の推進にあたっては、令和3年度教員は初めてとなりますが、教員相互に校内研修の機会に教え合うなどして、オンライン指導の技能を高めています。学年の発達段階に応じて指導方法を創意工夫し、オンライン上でも友達とともに学び合い高め合える学習活動をめざしていきます。

言うまでもなく海外にある日本人学校では、学校と家庭との連携・協力はとても重要であり、不可欠です。本年度もコロナ禍での厳しいスタートとなりましたが、子どもたちの健やかな成長のために、皆様のご理解とご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

令和3年度派遣教員は、以下の7名となります。

No.	氏名	職種	派遣	所属
1	園田 貴教	教諭	文科	大阪府
2	六笠 博之	教諭	文科	宮崎県
3	竹原 志保	教諭	文科	鹿児島県
4	眞喜志 直子	教諭	文科	沖縄県
5	滝澤 佳奈	教諭	文科	福島県
6	吉野 久美子	教諭	文科	東京都
7	大久保 篤	教諭	文科	熊本県

※令和3年度 4月末の在籍者数

	在籍者数
G1	6
G2	6
G3	14
G4	14
G5	6
G6	7
G7	10
G8	15
G9	6
計	84